

学校運営協議会（CS）便り

NO. 6 南三陸町立伊里前小学校
2020. 8. 31 担当 淺野

6年生は、総合的な学習の時間に「ふるさとの未来を考えよう（海）」をテーマに学習をしています。南三陸の未来を考えるにあたって、まずは、自分たちのふるさどについて知ることが大切です。そこで、ふるさとの海のよさを学習するために、南三陸町自然環境活用センターの任期付き研究員である阿部 拓三さんに講話をしていただきました。志津川湾の恵みをいつまでも受け取るためには、わたしたちは何をすべきなのかを詳しく教えていただきました。また、児童からの質問についても、丁寧に答えていただきました。ありがとうございました。

6年 総合的な学習の時間「ラムサール条約について知ろう」



7 / 20（月）実施＜学習支援部＞

7月20日（月）の3校時に、阿部 拓三さんにお話をさせていただきました。志津川湾の豊かな海やラムサール条約について説明していただきました。資料や写真などをたくさん提示していただき、子供たちにとってとても分かりやすかったです。



日本の周りの海流は、暖流と寒流があり、たくさんの種類の魚が海流によって泳いでいることや、魚が食べるプランクトンや海草が豊富な海だということをお話していただきました。



南三陸町が、ラムサール条約を締結するまでの取り組みや、自然の恵みを守るためには、SDGsとの関連が大切だということが分かりました。

